

令和6年度 安来市公共施設等総合管理計画の主な取組

安来市公共施設等総合管理計画の推進にあたり、今年度は公共施設利活用推進会議を計4回開催し、以下の施設について議論を進めました。

▶ 施設総量の適正化（施設の廃止・複合化・集約化）に基づく取組

比田防災拠点施設（広瀬町西比田）



消防比田分駐所、消防比田分団拠点施設及びドクターヘリ離発着場を備えた「比田防災拠点施設」の新築工事が完了し、4月20日に竣工式を行いました。施設の完成に伴い、安来市消防署比田分駐署は令和7年度に解体を行います。解体後は比田交流センター及び認定こども園比田の駐車場として整備されます。

大塚ふれあいセンター（隣保館）（大塚町）

昭和41年から隣保事業を実施していましたが、施設の老朽化や利用者減少のため、大塚交流センターと人権施策推進課へ事業機能の移転を行い、令和4年度末をもって閉館しました。令和6年度には施設の解体工事を実施し、解体後は大塚消防団車庫の移転新築を行いました。



▶ 予防保全・長寿命化（耐震化）に基づく取組

安来市消防署広瀬分署・伯太分署（広瀬町広瀬・伯太町母里）

建築から約50年が経過し、老朽化が著しい広瀬分署・伯太分署の今後の方針について検討しました。地区ごとの平均緊急出動件数から見て、両施設は継続して配置する必要があると判断したため、令和7年度は移転新築を視野に建替を検討していきます。なお、伯太分署についてはヘリポートの整備も含めた検討をしていきます。



大塚団地（旧末広団地・旧大栄団地）（大塚町）



公営住宅等長寿命化計画に基づき用途廃止を行った末広団地(24戸)、大栄団地(16戸)を1団地として集約し、「市営大塚団地」として整備を行います。令和6年度は第一期工事に着手し、2棟4戸を解体しました。また、令和7年度にかけて3棟6戸を建設中です。

▶ 効率的・効果的な管理運営(民間活力の活用)に基づく取組

夢ランドしらさぎ・ふれあいプラザ（古川町）

両施設の利活用方法や事業手法について民間事業者等から広く意見や提案を求め、施設の様々な可能性を調査及び把握するため「サウンディング型市場調査」を実施しました。令和7年度はサウンディング調査の結果を参考に施設の利活用方法等を検討していきます。



安来ふるさと公社（広瀬町菅原）

安来ふるさと公社の解散に伴い行政財産としての使用目的がなくなったため、今後の利活用方法について「公共サービスの提供を休止する施設の活用方針」に沿って検討を行いました。令和6年度は市や地域での利用希望がないことが確認できたため、令和7年度は民間での活用を検討していきます。



なかうみ農村公園（東赤江町）



農業及び環境に関する研修等を通して人的交流の促進を図るための拠点施設として設置されましたが、近年は設置目的に沿った利用はない状況でした。今後市や地域で活用する予定がないことから、民間事業者での活用を検討することとしました。令和7年度は立地条件を生かした市民の憩いの場等としての活用を基本とし、民間事業者から利活用の提案を募集する予定です。

* 令和6年度の延床面積の増減 *

※延べ床面積 50 ㎡以上の建築物を対象

区分	施設名称	所在	延床面積
取得（譲渡）	栄町ハイツ1号棟	広瀬町広瀬	213.48 ㎡
除却	末広団地(3.4号棟、39.40号棟)	大塚町	△236.00 ㎡
除却	布部小水力発電所（発電所）	広瀬町布部	△50.00 ㎡
除却	大塚ふれあいセンター（隣保館）	大塚町	△223.00 ㎡
延床面積増減（年間）			△295.52 ㎡